

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名 女性消防団員加入促進及び将来の担い手育成事業

自治体名

長野県塩尻市

消防団名

塩尻市消防団

1 事業の目的

女性消防団員の入団促進及び魅力発信のため、消防団特設サイトを開設するとともにSNSでの発信や消防防災イベントでの女性団員のPRを図る。
小学生向けの教材を作成し、小学校等への出前講座で活用することで認知度向上及び消防団活動に対する興味・関心を深める。

2 事業内容

- ・消防団特設サイトによる情報発信の一元化
専用ポータルサイトを開設し、活動内容やPR動画を集約して利便性を向上させる。女性向け特集や小学生向けコンテンツを充実させ、性別・世代を問わず入団を促す情報基盤を構築する。
- ・教育現場と連携した次世代育成
避難訓練での実演や出前授業を実施し、現場の声を反映した「消防団学習資料」を制作。児童・教員・団員用の教材をパッケージ化してサイトに公開し、市内全域で均一かつ質の高い授業を行える体制を整える。
- ・女性団員の活躍推進と可視化
「しおじり消防防災フェスタ(来場者約5,000人)」等のイベントで、女性団員が司会やアナウンスを主導。各種行事を通じ、性別を問わず主体的に活躍できる組織像を広く発信し、イメージ刷新を図る。

3 事業成果

・消防団特設サイトの構築(情報の一元化)

市長・団長をはじめとする30名以上の取材に基づき、活動実績や各地域の特性を可視化した専用ポータルサイトを構築しました。

各分団紹介、女性団員特集、入団案内(FAQ・申請フォーム等)に加え、現役団員用の業務資料やInstagramを統合。分散していた情報を集約し、市民・団員双方の利便性と透明性を向上させました。

・小学生向け教材の開発(次世代育成)

特設サイト内に、教育現場で活用可能な「小学生向け学習コンテンツ」を整備しました。市内小学校で計6回の試行授業を実施。教員の意見を反映した実践的な教材(指導案・説明資料等)の最適化を図りました。学校教育と連携し、将来の担い手となる子どもたちへの理解促進を仕組み化しました。

・女性消防団員の活躍発信(広報展開)

女性団員が主体的に活動する姿を、現場での撮影やSNSを通じて多角的に発信しました。主な活動:「しおじり消防防災フェスタ」等、他イベントでも外部機関と連携したPR活動を展開。従来の組織イメージを刷新し、女性の活躍フィールドを広く周知することで、多様な層の入団を促しました。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
小学校出前講座	回数	5回	6回	R8.4.2 女性団員 3名入団予定
HPセッション数	回数	150回	600回	
女性団員入団	人	3人	1人	

5 その他参考情報

サイトURL

<https://shiojiri-shouboudan.jp/>

